

1 学校評価アンケート調査対象及び実施期間

- (1) 保護者 …… 令和6年12月に調査
- (2) 生徒 …… 令和6年12月に調査
- (3) 教職員 …… 令和6年12月に調査

2 学校評価アンケート結果から

保護者・生徒・教職員ともに、端末で実施した。

(1) 保護者（回答率：75％）

- ・ほとんどの項目で、「(どちらかといえば) あてはまる」が8割を超えている。
- ・「子どもは、あいさつができています」の項目は、昨年より「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が微減したが、その他の項目は全て昨年よりも上昇している。
- ・特に、「子どもははじめを受けるなど、困ったときに相談できる教師がいる」と「子どもは、自ら進んで授業や行事、部活動に取り組んでいる」の項目は、昨年より「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が大きく上昇している。
- ・新項目の「子どもは自分のよさを自覚している」と「子どもは健康に気を付けた生活をしている」については、どちらも8割を切っている。

(2) 生徒（回答率：88％）

- ・ほとんどの項目で、「(どちらかといえば) あてはまる」が8割を超えている。
- ・「朝日中は安心して通える落ち着いた学校だ」と「学校内は安全に生活できるようになっている」の項目は、昨年より「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が微減したが、その他の項目は全て昨年よりも上昇している。
- ・特に、「はじめを受けるなど、困ったときに相談できる教師がいる」の項目は、昨年より「(どちらかといえば) あてはまる」の回答が大きく上昇している。
- ・新項目の「自分にはよいところがある」と「体力や健康に気を付けた生活をしている」については、「(どちらかといえば) あてはまる」の割合がどちらも8割を切っている。

(3) 教職員（回答率：91％）

- ・ほとんどの項目で、「(どちらかといえば) あてはまる」が9割を超えている。特に「ありがたいがあふれる学級や学校をつくるための支援に努めている」の項目は、昨年より「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が大きく上昇している。
- ・「互いに気持ちよく仕事ができる雰囲気づくりに努めている」と「不祥事防止に努めている」の項目は、いずれも「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が9割を超えているが、昨年より下降している。
- ・新項目の「生徒は自分のよさを自覚している」は、「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が8割を切っている。

3 来年度へ向けての改善策

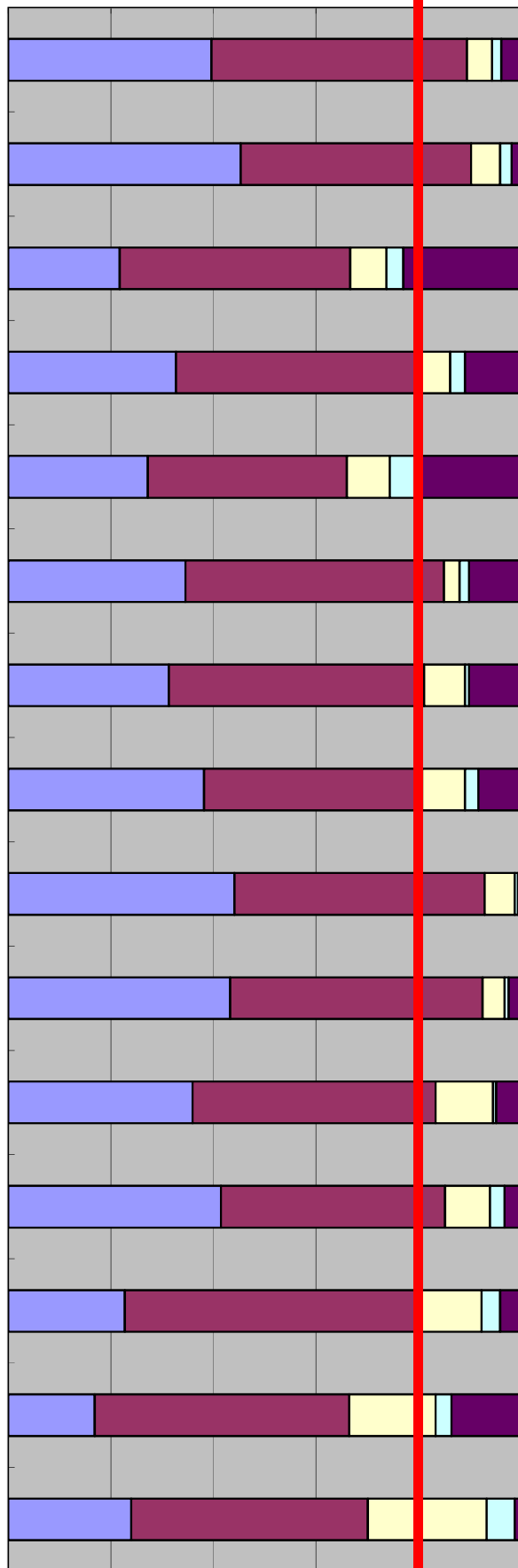
- (1) 昨年よりほとんどの項目で向上している。特に、「自ら進んで授業や行事、部活動に取り組んでいる」の項目が、保護者・生徒共に大きく上昇していることから、生徒主体の学校づくりが浸透していることが伺える。

昨年課題に挙げられた、「困ったときに相談できる教師がいる」の項目について、保護者・生徒共に、「(どちらかといえば) あてはまる」が大きく上昇している。そして、「(どちらかといえば) あてはまらない」の割合が大きく下降している。(保護者：27％→17％、生徒：27％→18％) これは、教員が子どもの様子をよく見て、よく聞いて、よく声をかけ続けた結果、「相談しても意味がない」という雰囲気が改善されつつあるのではないかと考える。

2つの新項目は他の項目と比べ、保護者・生徒・職員のどの結果も、「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が低く、ほとんどが8割を切っている。特に、「自分のよさを自覚している」の項目については、保護者・生徒・職員のどの結果も、「(どちらかといえば) あてはまる」の割合が7割程度と低い。これは、刈谷市全体の課題でもあるが、学校の教育活動全体を通して、自己肯定感の向上に努めたい。

- (2) 学校運営協議会では、自己肯定感の低さが課題であることについて、次のご意見をいただいた。
- ・幼少期から継続的に子どものよさを見つけ褒め続けることが必要である。中学校でも、生徒に任せ、その頑張りを積極的に認めることを続けてほしい。
 - ・特に、目立たないが何げなく頑張っている生徒に目を向け、褒め励ますことが大切である。
 - ・生徒によって「よさ」の捉えは異なるので、「よさ」を明確化し、よさの概念を広げるとよい。
 - ・「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたり、あいさつができていていると感じている生徒が多い。この状態を更に高めていくことで、生徒の自己肯定感が相乗的に高まることが期待できる。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



①朝日中学校は、お子さんが安心して通える落ち着いた学校だと思いますか。

②お子さんは、楽しく学校生活を送っていると思いますか。

③先生は、授業を工夫し、分かりやすい授業に努めていると思いますか。

④先生は、お子さんのよいところを見てほめてくれていると思いますか。

⑤お子さんがいじめを受けるなど困った時に、相談できる先生はいると思いますか。

⑥学校内は、お子さんが安全に生活できるようになっていると思いますか。

⑦お子さんは、周りの人に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えていると思いますか。

⑧お子さんには、いろいろなことを相談できる友人がいると思いますか。

⑨家庭では、お子さんとの会話はできていると思いますか。

⑩お子さんは、社会や学校のきまりを守って生活できていると思いますか。

⑪お子さんは、あいさつができていますか。

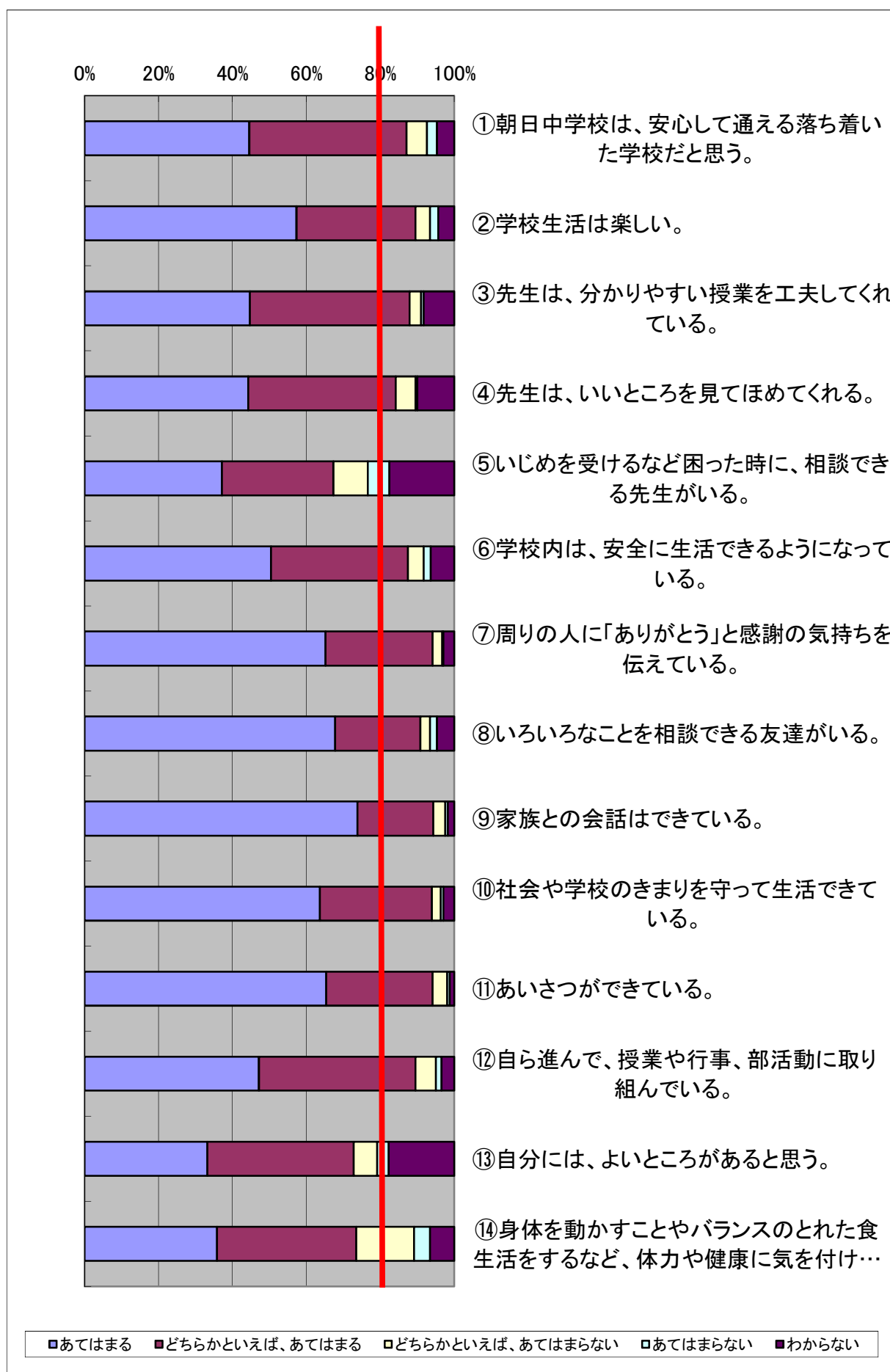
⑫お子さんは、自ら進んで授業や行事、部活動に取り組んでいると思いますか。

⑬おたよりやホームページなどで、学校からの情報はよく伝わっていると思いますか。

⑭お子さんは、自分のよさを自覚していると思いますか。

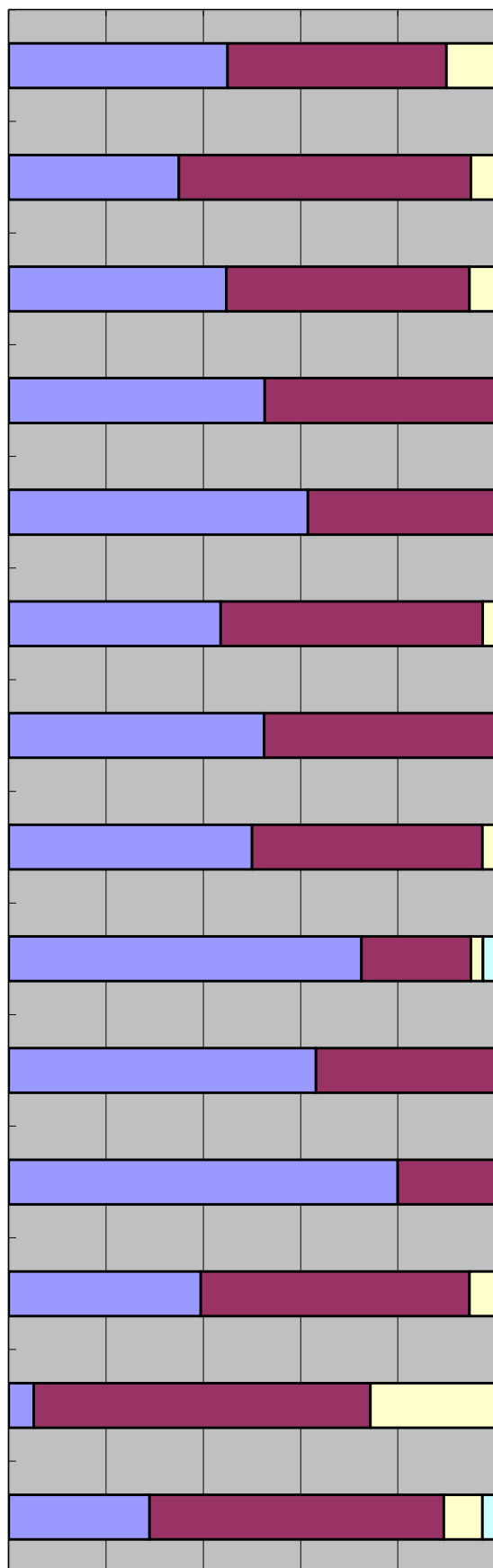
⑮お子さんは、規則正しい生活やバランスのとれた食事をするなど、自分の健康に気を付けた生活をしていると思いますか。

■あてはまる 4 ■どちらかといえば、あてはまる 3 □どちらかといえば、あてはまらない 2 □あてはまらない 1 ■わからない 0



令和6年度 職員アンケート

0% 20% 40% 60% 80% 100%



①職員の和を大切にし、お互い気持ちよく仕事ができる雰囲気づくりに努めている。

②生徒の手本となるような、正しく温かい言葉遣いをするよう努めている。

③生徒にとって分かりやすい授業づくりに心がけ、教材や発問を工夫している。

④生徒が前向きな気持ちをもてるよう、生徒のよいところを見つけほめている。

⑤生徒や保護者に寄り添い、生徒や保護者の相談に真剣に向き合っている。

⑥校地・校舎の安全点検を適切に行い、生徒の健康や安全に配慮している。

⑦「ありがとう」があふれる学級や学校を作るための支援に努めている。

⑧問題行動やいじめの早期発見・早期指導に努め、組織的に取り組んでいる。

⑨体罰やセクハラ、情報漏洩など不祥事防止に努めている。

⑩生徒に、社会のルールやマナーを守ることの大切さを指導している。

⑪率先垂範で、自分から進んで生徒にあいさつをしている。

⑫教育活動全般を通して、生徒の自ら学ぶ力を育てるよう努めている。

⑬生徒は、自分のよさを自覚していると思う。

⑭規則正しい生活や食に関する指導などを行い、生徒の健康増進のために努めている。

■あてはまる ■どちらかといえば、あてはまる □どちらかといえば、あてはまらない □あてはまらない